

どう守る？

田んぼのカエルたち

ナゴヤダルマガエルというカエルを知っていますか？国内でも特に絶滅の恐れが高いカエルとして、各地で絶滅危惧種に選定されています。愛媛県でも今治市での最後の発見から約20年間見つかっておらず、絶滅が心配されています。

今回の講演会では、ナゴヤダルマガエルを中心に、水田にすむ絶滅危惧種のカエルとその保全について、主に岡山県での取り組みを紹介します。どのような環境がカエルにとって住みよいのか、私たちにできることはあるのか、水田のカエルの現状に迫ります。

【主な講演内容】

- ◎ナゴヤダルマガエルってどんなカエル？
- ◎私のフィールド調査から分かったこと
- ◎各地における保全に向けた取組事例の紹介
- ◎保全活動のあり方、今日からできること



面河山岳博物館企画展「田んぼのぬし トノサマガエル」

特別講演会

絶滅危惧の

田んぼのカエル



講師/多田正和さん
環境カウンセラー

2026. **6.14** (日)

14:00～15:30

★場所：久万高原町産業文化会館研修室
(愛媛県久万高原町久万188番地)

※お車の駐車は産業文化会館と久万高原町役場駐車場をご利用ください。

★参加費：200円 ★定員：50人

【参加申込方法】

お電話・FAXもしくはフォームをご利用ください。

〈面河山岳博物館〉

TEL/0892-58-2130

FAX/0892-58-2136

※お名前、お電話番号をお知らせください。



ナゴヤダルマガエルのオタマジャクシ